2020年度　日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
取穴実技２											
対象	２年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	山下俊樹			実務経験	有	職種	鍼灸師				

授業概要

鍼灸治療を行う上で必須となるツボの名称や取穴部位の再確認を行う。体表でのランドマークを確認し、正確なツボの位置を理解するとともに五要穴や五兪穴、その他ツボの役割や名称、解剖学的な深部組織との関係を整理し理解することを目的とする。

到達目標

１年次に学んだ１４経絡について体表解剖を復習しながら、正確な取穴部位を理解していく。筋肉や動脈、神経の走行との関連を意識しながらツボの名称と筋骨格系の部位をリンクさせ総合的に理解・運用できるようになることを目標とし、各経脈の走行と体表解剖の理解、陰経・陽経の走行、全身の流注などを総合的に理解することを目標とする。

授業方法

人体のパートごとに経脈のワクをはずし解剖的ポイント、深部組織などを復習しながら、経穴の取穴部位を確認していく。同じ筋のうえにあるツボ、同じ動脈のラインにあるツボなど、机上で覚えた知識を実際の臨床～刺鍼・灸などで運用できるようにトレーニングし、毎週授業の中で小テストを実施、前週に行った内容の再確認を行いながら、経穴に対する苦手意識をなくし、ツボの知識を積み上げていく。

成績評価方法

期末試験を中心に平常授業での態度、課題提出状況などを加味して評価する。

履修上の注意

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

教科書教材

東洋療法学校協会経絡経穴概論

回数	授業計画
第１回	上腕部の経穴
第２回	前腕部の経穴
第３回	肩背部の経穴

2020年度　日本工学院八王子専門学校	
鍼灸科	
取穴実技２	
第４回	顔面部の経穴
第５回	頚部の経穴
第６回	胸部の経穴
第７回	腹部の経穴
第８回	背部の経穴
第９回	腰部の経穴
第１０回	大腿部の経穴
第１１回	下腿部の経穴
第１２回	足関節足部の経穴
第１３回	手関節手部の経穴
第１４回	奇穴①
第１５回	奇穴②